



町のすがた

(10月1日現在)

人口 男	3,309人	(+3)
人口 女	3,572人	(+8)
人口 計	6,881人	(+11)
世帯数	1,722	(+3)
( )	は9月1日との比較	



第283号

平成3年10月16日

発行 新潟県三島郡三島町役場

電話 (0258) 42-2221

印刷 長岡市あかつき印刷



## いい秋み~つけた



# 広報みしま

## "思いっきりリフレッシュできます"

### 待望のナイター施設完成



スポーツ広場野球場に照明塔4基が整備され、ナイターが楽しめるようになりました。

1基の照明塔には高圧ナトリウムランプ8灯、メタルハライドランプ16灯が取り付けられ、明るさはホームベース付近で950ルクス（最大）、外野付近で200～300ルクスとなります。

野球、ソフトボール、サッカー、etc……。アウトドアスポーツを、屋と違った雰囲気で楽しめます。

利用申し込みは、役場教育委員会まで。

#### 野球場使用料

施設名	区分	使用料
野球場	日の出～日没	5,000円
	1時間	1,000円
照明施設	1時間	3,000円

### 今月の納税

* 町民税・県民税	第三期分
* 国民年金保険料	十月分
* 水道使用料	十月分
* ガス料金	十月分

### 短歌

白刃の舞ひて一閃冴ゆる技  
今や時めく若・貴相撲

月明の松がら袋白き映え  
星流れ新たな星の生まれけり

蒔絵師の腰を伸して水打でり  
稲を刈る先へ先へと翔ぶ蝗

一株の鬼灯にみな灯が宿り  
蟬時雨はとと鳴き止む時のあり

秋立つや手作り野菜の市の立つ  
稻を刈る先へ先へと翔ぶ蝗

ネオンサインビルの谷間の流れ星  
たつぶりと湯につかりをり虫の声

台風に電線弧となり弦となり  
ほおずきの紅引きたてて活けられり

終バスを降りしとたんの虫時雨  
銅鋸の小文字無視して秋乾き

バス待つにも読書の秋ときめこんで  
木連中安小難桜名尾小小大原結棚

戸藤村達林塚竹林林林滝城橋比呂志

恵枯遊南終春守花游遊子

津骨雲風一翠玲門風子松

### 俳句

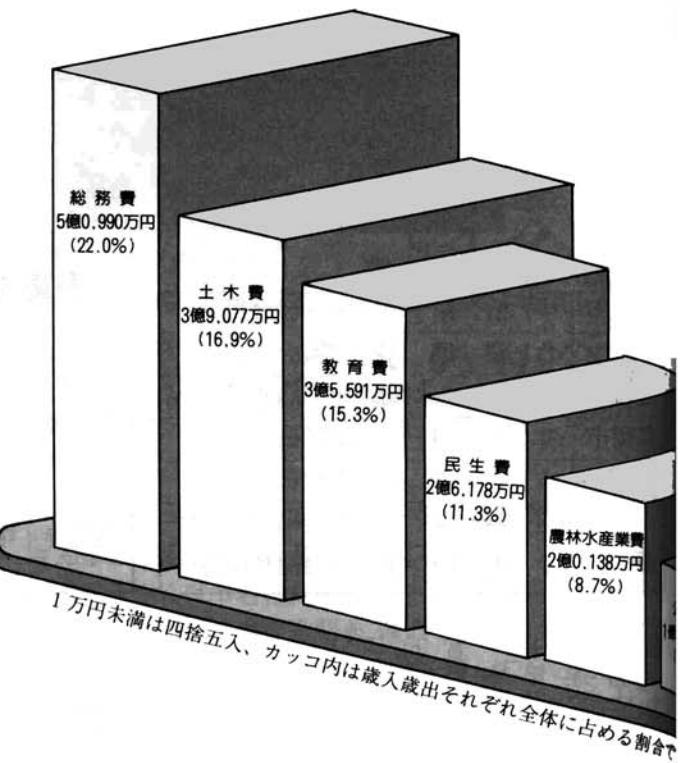
文芸



# 平成2年度 決算

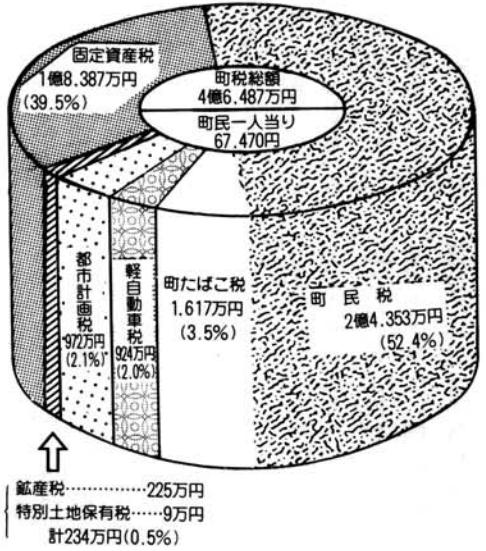
歳出総額は 37

特別会計		
國民健康保険	歳入 3億2,787万円	
	歳出 2億8,474万円	
	残額 4,313万円	
老人保健	歳入 4億6,077万円	
	歳出 4億4,060万円	
	残額 2,017万円	
下水道	歳入 6億7,803万円	
	歳出 6億7,803万円	
	残額 0	



歳出 23億1,761万円

## 町税の内訳



総務費は町功労者表彰式、ソングの制作などを実施し、また地域総合整備基金への積立等で総額五億〇、九八九万円（対前年度比六・二%増）となりました。民生費は新しく地域福祉基金を創設し、二千万円を積立てたほか、在宅福祉の充実のため老人短期保護事業をはじめとする諸施策の事業量を増やした結果、二〇・三%増の二億六、一七九万円となりました。また、衛生費は老人保健費や清掃費の増がありました。

労働費は六、〇八四万円を支出し、一億三、九一二万円を共同福祉施設建設のため次年度に繰り越しました。このため次年度に繰り越しました。

総合計画の策定、ふるさとソングの制作などを実施し、また地域総合整備基金への積立等で総額五億〇、九八九万円（対前年度比六・二%増）となりました。民生費は新しく地域福祉基金を創設し、二千万円を積立てたほか、在宅福祉の充実のため老人短期保護事業をはじめとする諸施策の事業量を増やした結果、二〇・三%増の二億六、一七九万円となりました。また、衛生費は老人保健費や清掃費の増がありました。

土木費は消雪パイプなど

した。

斎場事務組合負担金の増及

び消防栓など、消防施設整

備事業の増などで、九・三

%の増となりました。

消防費では、与板郷消防

設建設分）一億三、九一二

万円を差引き一億〇、〇六

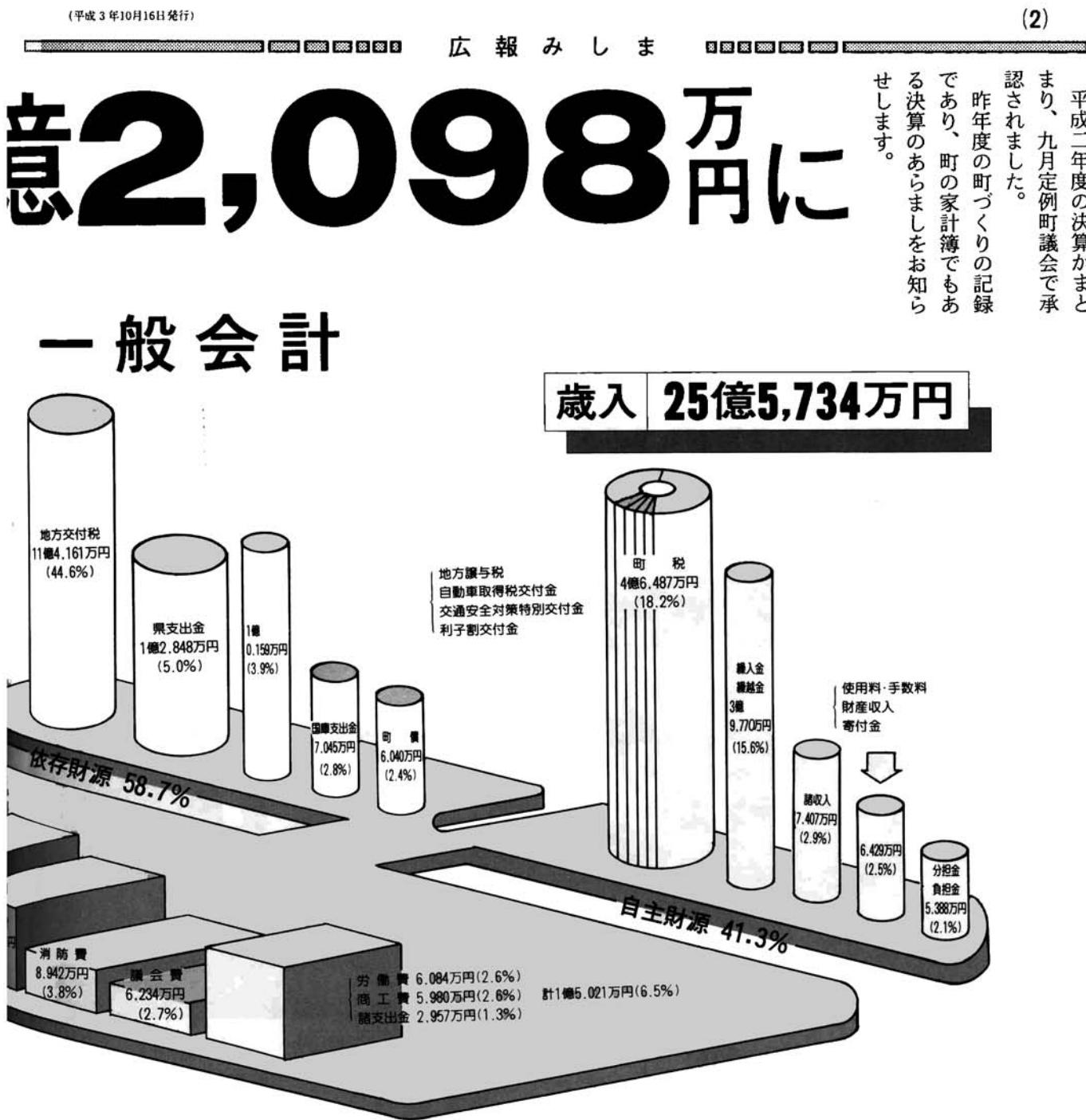
万円の決算剰余金を生じ

ましたが、このうち六千万

円を財政調整基金に積み立

て、残額四、〇六一万円を

翌年度へ繰り越しました。



平成二年度の決算がまとまり、九月定期町議会で承認されました。昨年度の町づくりの記録である決算のあらましをお知らせします。

平成二年度の決算がまとまり、九月定期町議会で承認されました。

町税は新規住宅の増と企業誘致によって順調に伸び、四億六、四八七八万円の収入で対前年度比六・九%の増となりました。地方交付税は一億四、一六一万円で前年度より九・一%の増。これは国税の自然増により、国の交付税予算が伸びたことによるものです。国、県支出金は、災害復旧事業もなく平年度ベースの補助事業のみであったことから、前年度より二二・七%の減少となりました。繰入金については、財政調整基金を一億四、九九二万円取り崩し、地域福祉基

金、地域総合整備基金、教育施設整備基金の積立財源に充当したほか、ふるさと基金より一億八、八〇〇万円を繰り入れ、三島共同福祉施設へ一億七千万円、ふるさとソング制作費と鉱泉調査費へ一千八百万円充当しました。町債では、当初一億一、二〇〇万円の借入を見込みましたが、町税、地方交付税の増収により減額補正し、六、〇四〇万円の借入れに止めました。町債の借入れについては、交付税の算入措置等優良債の確保に務め、公債比率の軽減を図っております。



